

令和3年7月12日  
四国電力株式会社

## 伊方発電所における通報連絡事象（令和3年6月分）について

- 令和3年6月に当社から愛媛県および伊方町ほか関係自治体に通報連絡した事象は以下の4件です。これらの事象は、法律に基づく報告事象に該当するものではなく、また、環境への放射能の影響もありませんでした。

事 象	発生日	発表日	県の公表区分
1. 伊方発電所における協力会社従業員の負傷について	6月3日	—	C
2. 伊方発電所における地震感知について	6月19日	—	C
3. 伊方発電所1、2号機 予備変圧器のガス検出警報発信について	6月20日	—	C
4. 伊方発電所3号機 総合排水処理装置沈殿池壁面からの水漏れについて	6月30日	—	C

県の公表区分 A：即公表  
B：48時間以内に公表  
C：翌月10日に公表

- なお、今月は過去に発生した通報連絡事象についての原因と対策をまとめた報告書の提出はありませんでした。

(別紙) 伊方発電所における通報連絡事象の概要（令和3年6月分）

以 上

## 伊方発電所における通報連絡事象の概要（令和3年6月分）

### 1. 伊方発電所における協力会社従業員の負傷について

6月3日、伊方発電所屋外ケーブルダクト内（管理区域外）において、協力会社従業員が、1、2号機廃止措置工事に伴うケーブル切断作業中に工具で左手中指を負傷したため、11時30分頃、協力会社の社有車で八幡浜市内の病院に搬送することとしました。

病院で診察を受けた結果、「左Ⅲ指挫傷」と診断され、その後、当該従業員は出社しました。

なお、当該従業員の汚染、被ばくはありませんでした。

### 2. 伊方発電所における地震感知について

6月19日7時39分頃、愛媛県南予を震源とする地震が発生し、伊方発電所において最大1.4ガルを観測しましたが、伊方発電所の設備に異常はありませんでした。

また、地震による環境への放射能の影響はありませんでした。

（参考）伊方発電所における観測値（ガル）

1号機： 1.1ガル（廃止措置中）

2号機： 1.4ガル（廃止措置中）

3号機： 1.1ガル（定期事業者検査中）

### 3. 伊方発電所1、2号機 予備変圧器のガス検出警報発信について

6月20日13時30分、伊方発電所1、2号機において、1、2号機予備変圧器<sup>※1</sup>内でガスを検出する警報の発信を確認しました。

警報発信時、予備変圧器は待機状態であり、1、2号機の所内電源は、他の送電線より受電していたことから、本事象による受電への影響はありませんでした。念のための処置として予備変圧器を隔離しました。

調査の結果、予備変圧器内でガスは発生しておらず、気体検出器<sup>※2</sup>が変圧器で発生したガスを検知した際に中央制御室に警報を発信する機能に不具合があることを確認したため、気体検出器を取替えることとしました。

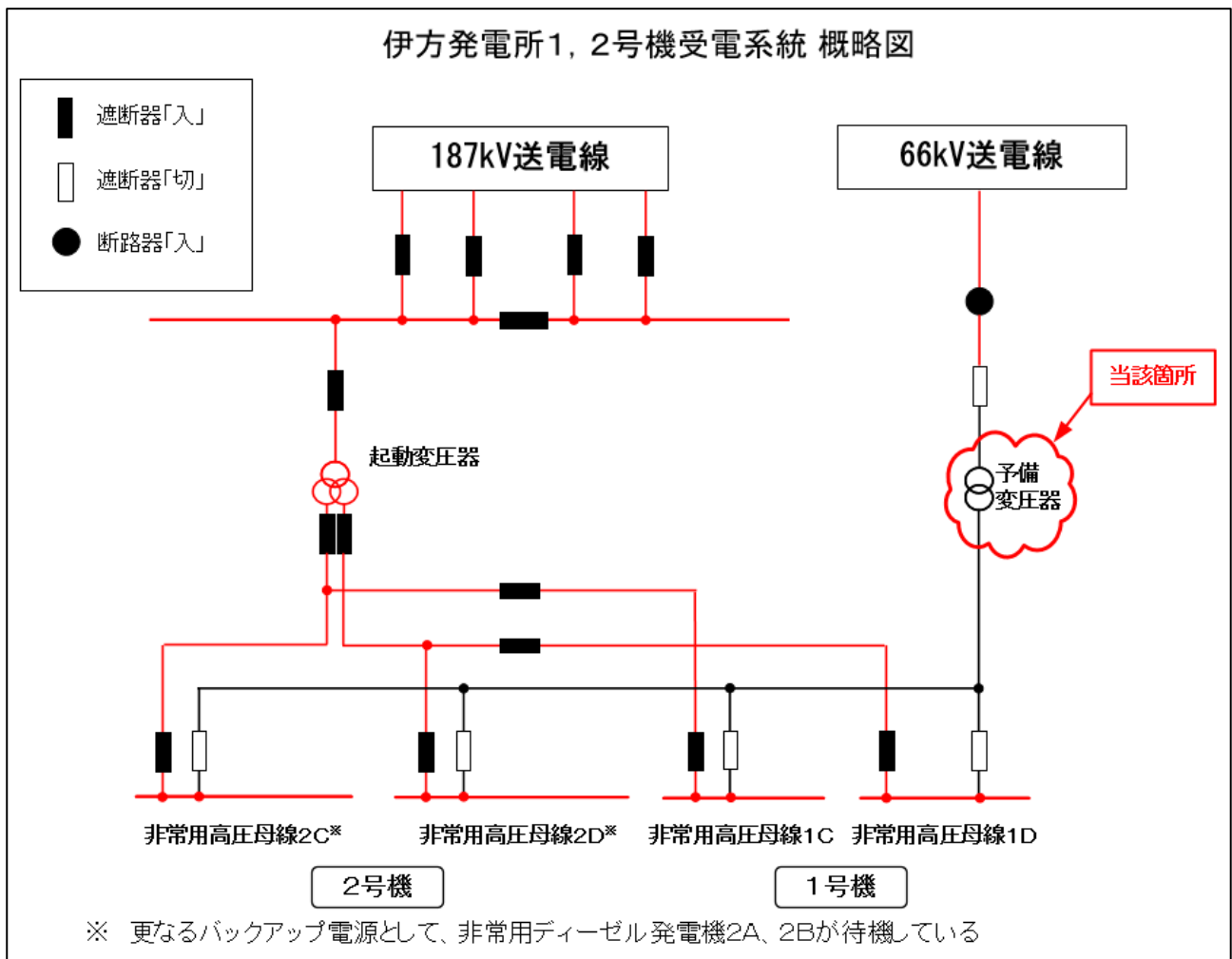
また、当該不具合箇所以外で予備変圧器に異常がないことから、気体検出器の取替が完了するまでの間は、定期的にガスが発生していないことを確認することとし、6月25日19時14分、予備変圧器を通常の待機状態に復旧しました。

本事象による環境への放射能の影響はありませんでした。

今後、原因を詳細に調査します。

※1：1、2号機の所内電力を、66kV送電線から受電し供給するためのバックアップ設備。通常、予備変圧器は通電しない状態にて待機している。

※2：変圧器内部でのわずかな放電等により発生するガスを検出する設備。



#### 4. 伊方発電所3号機 総合排水処理装置沈殿池壁面からの水漏れについて

6月30日16時19分、伊方発電所3号機総合排水処理装置<sup>※1</sup>（管理区域外）の沈殿池<sup>※2</sup>のコンクリート壁より微少の水漏れがあることを運転員が確認しました。

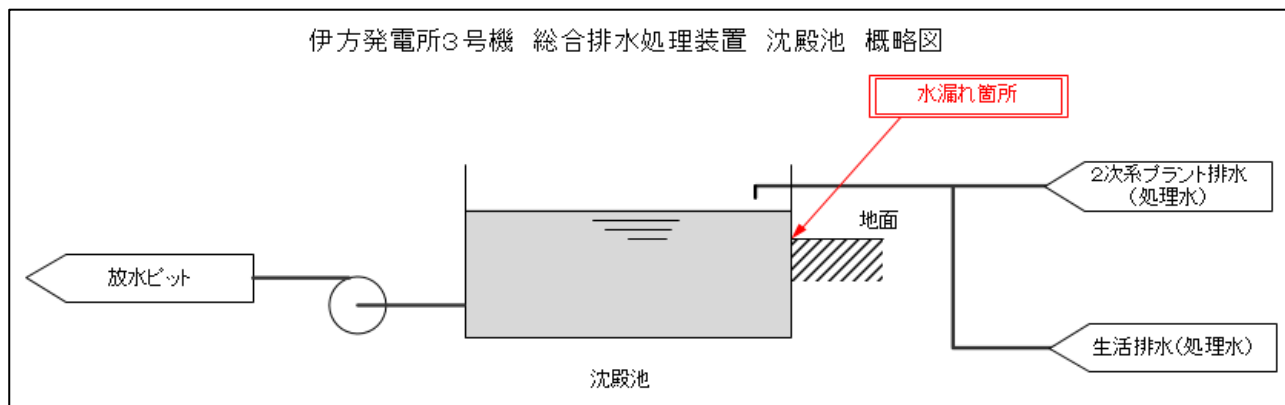
その後、沈殿池の水位を下げることにより、同日18時51分に水漏れは停止し、7月1日15時10分、沈殿池の水抜きを完了しました。

漏れた水の量は推定約240リットルであり、分析の結果、法令で定める排水基準値を満たしており、環境への影響はありませんでした。また、プラント設備への影響および環境への放射能の影響はありませんでした。

今後、原因を詳細に調査します。

※1：発電所の管理区域外（タービン建屋、事務所等）から排出される一般排水を浄化する設備。

※2：処理水を一時的に貯留する設備。



以上